

平成26年5月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)

平成25年10月11日

上場会社名 株式会社 パシフィックネット

上場取引所 東

コード番号 3021

URL http://www.prins.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)上田 満弘 問合せ先責任者(役職名)常務取締役 コーポレートセンター長 (氏名) 菅谷 泰久

TEL 03-5730-1442

四半期報告書提出予定日

平成25年10月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年5月期第1四半期の連結業績(平成25年6月1日~平成25年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	J益	経常和	刂益	四半期紅	吨利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年5月期第1四半期	904	12.4	74	737.3	82	572.3	49	803.1
25年5月期第1四半期	804	△3.6	8	△81.5	12	△76.0	5	△81.2

(注)包括利益 26年5月期第1四半期 49百万円 (805.2%) 25年5月期第1四半期 5百万円 (△80.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円銭
26年5月期第1四半期	19.05	_
25年5月期第1四半期	2.11	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率			
	百万円	百万円	%			
26年5月期第1四半期	2,265	1,691	74.7			
25年5月期	2,299	1,673	72.8			

(参考) 自己資本

26年5月期第1四半期 1.691百万円

25年5月期 1,673百万円

2. 配当の状況

2. 85 3 77 77 70								
	年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭			
25年5月期	_	0.00	_	12.00	12.00			
26年5月期	_							
26年5月期(予想)		0.00	_	20.00	20.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 5月期の連結業績予想(平成25年 6月 1日~平成26年 5月31日)

	売上	高	営業和	引益	経常和	i i i	当期純	利益	1株当たり当期 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭	
第2四半期(累計)	1,849	12.6	58	73.3	67	50.6	41	222.2	16.05	
通期	3.887	12.4	213	48.1	230	39.3	113	59.5	43.79	

- (注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数 ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年5月期1Q2,587,500 株25年5月期2,587,500 株26年5月期1Q35 株25年5月期— 株26年5月期1Q2,587,491 株25年5月期1Q2,587,500 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に 対する四半期レビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	. 2
(1) 経営成績に関する説明(2) 財政状態に関する説明(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	. 3
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	. 3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書四半期連結損益計算書	. 6
第1四半期連結累計期間 四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間	
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	
(賞与引当金)	
(セグメント情報等)	. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権による経済対策や金融政策への期待感から円安・株高を背景に、景気は緩やかな回復傾向にありますが、長期化する欧州債務問題や新興国の景気後退等により、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く事業環境は、米マイクロソフトのOS「ウインドウズXP」のサポート終了による代替需要が進み、中古情報機器等の入荷台数が増加傾向にあります。また、円安によるパーツ価格高騰の影響により、新品パソコンの価格が下げ止まり、中古情報機器業界全体が回復基調にあります。

このような環境下、主要仕入先のリース・レンタル会社や一般法人の引取回収を強化すると共に、 生産性の向上、原価低減への取組み、業務プロセスの効率化を実施し、市場対応力の強化、お客様 への提供価値の更なる向上、意思決定の高度化・迅速化を図るため、カンパニー制を導入いたしま した。なお、引取回収・販売事業を担当するカンパニーは「アセット・ビジネス・カンパニー」、 レンタル事業を担当するカンパニーは「レンタル・ビジネス・カンパニー」であります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高904,308千円(前年同四半期比12.4%増)、 営業利益74,590千円(前年同四半期比737.3%増)、経常利益82,029千円(前年同四半期比572.3% 増)、四半期純利益49,292千円(前年同四半期比803.1%増)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①引取回収·販売事業

引取回収事業は、全国主要都市に引取回収拠点8箇所を配したネットワーク、IS027001 (ISMS) 並びにプライバシーマークに準拠した情報漏洩防止のためのセキュリティ体制の下、主要仕入先のリース・レンタル会社からの入荷に加え、一般法人からの依頼件数が増加した結果、中古情報機器等の入荷台数が前年同四半期に比べ増加いたしました。

販売事業は、中古情報機器等の入荷台数が増加し、ウインドウズXPサポート終了に伴うウインドウズ7需要も増加し、インターネット通販やショップからなる個人向け販売、業者向け販売共に、好調に推移いたしました。

また、入荷台数の増加に対応した生産性の向上、原価低減への取組み、業務プロセスの効率化を継続的に実施した結果、売上総利益率が増加したことに加え、販管費についてもコスト抑制を実施いたしました。

この結果、売上高785,376千円(前年同四半期比16.2%増)、営業利益66,137千円(前年同四半期は営業損失13,080千円)となりました。

②レンタル事業

レンタル事業は、総合レンタル会社向けの短期レンタルは増加しましたが、一般法人向けの 長期レンタルが減少し、他社との競合によるレンタル料率の引下げの影響を受け、売上総利益 率も減少いたしました。

この結果、売上高118,932千円(前年同四半期比7.2%減)、営業利益8,452千円(前年同四半期比61.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、2,265,694千円(前連結会計年度末比33,385千円減)となりました。

この内、流動資産は1,545,468千円(前連結会計年度末比2,884千円増)となり、主に現金及び預金が44,014千円増加し、売掛金が11,250千円、商品が24,907千円それぞれ減少したことであります。 固定資産は720,226千円(前連結会計年度末比36,270千円減)となり、主にレンタル資産(純額)が34,034千円減少したことであります。

負債は574,205千円(前連結会計年度末比51,632千円減)となり、この内、流動負債は445,804千円(前連結会計年度末比28,059千円減)で、主に買掛金が10,839千円、賞与引当金が27,011千円それぞれ増加し、1年内返済予定の長期借入金が41,670千円、未払法人税等が16,560千円それぞれ減少したことであります。

固定負債は128,401千円(前連結会計年度末比23,573千円減)となり、主に長期借入金が20,873千円減少したことであります。

純資産は1,691,489千円(前連結会計年度末比18,246千円増)となり、主に四半期純利益49,292千円の計上による増加と剰余金の配当31,050千円による減少であります。

また、当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は74.7% (前連結会計年度末は72.8%) で、1株当たり純資産額は653円72銭であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年7月8日の「平成25年5月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度	当第1四半期連結会計期間	
	(平成25年 5 月31日)	(平成25年8月31日)	
資産の部			
流動資産			
現金及び預金	995, 030	1, 039, 04	
売掛金	202, 549	191, 298	
商品	258, 082	233, 174	
その他	93, 099	85, 94	
貸倒引当金	<u>△6, 177</u>	△3, 99	
流動資産合計	1, 542, 583	1, 545, 46	
固定資産			
有形固定資産			
レンタル資産	834, 464	774, 18	
減価償却累計額		△518, 09	
レンタル資産(純額)	290, 123	256, 08	
その他	545, 098	546, 50	
減価償却累計額	△414, 342	$\triangle 423, 63$	
その他(純額)	130, 756	122, 86	
有形固定資産合計	420, 879	378, 95	
無形固定資産	79,770	80, 67	
投資その他の資産	·	,	
差入保証金	209, 273	209, 27	
その他	49, 704	54, 45	
貸倒引当金	△3, 131	△3, 14	
投資その他の資産合計	255, 847	260, 59	
固定資産合計	756, 496	720, 22	
資産合計	2, 299, 080	2, 265, 69	
負債の部		2, 200, 00	
流動負債			
買掛金	125, 816	136, 65	
1年内返済予定の長期借入金	133, 499	91, 82	
未払法人税等	49, 928	33, 36	
賞与引当金		27, 01	
商品保証引当金	5, 736	4, 92	
その他	158, 882	152, 01	
流動負債合計	473, 863	445, 80	
固定負債	<u> </u>	,	
長期借入金	62, 143	41, 27	
資産除去債務	76, 519	76, 65	
その他	13, 311	10, 47	
固定負債合計	151, 974	128, 40	
負債合計	625, 837	574, 209	
尽识口印	025, 631	514, 20	

(株)パシフィックネット(3021) 平成26年5月期 第1四半期決算短信

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	432, 750	432, 750
資本剰余金	525, 783	525, 783
利益剰余金	715, 069	733, 311
自己株式		△17
株主資本合計	1, 673, 602	1, 691, 826
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△214	△290
為替換算調整勘定	△145	$\triangle 47$
その他の包括利益累計額合計	△359	△337
純資産合計	1, 673, 242	1, 691, 489
負債純資産合計	2, 299, 080	2, 265, 694

5, 458

49, 292

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第1四半期連結累計期間

四半期純利益

(単位:千円) 当第1四半期連結累計期間 前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年8月31日) (自 平成25年6月1日 至 平成25年8月31日) 売上高 804, 216 904, 308 売上原価 433, 468 445,667 370, 747 458, 640 売上総利益 販売費及び一般管理費 給料及び手当 121, 236 127, 205 賞与引当金繰入額 6,072 21,636 地代家賃 74,021 74,900 その他 160, 508 160, 308 361, 839 384, 050 販売費及び一般管理費合計 営業利益 8,908 74, 590 営業外収益 受取利息 48 41 受取配当金 16 受取家賃 524 751 280 為替差益 受取賃貸料 3,600 3,600 貸倒引当金戻入額 2, 170 817 1,284 雑収入 5,006 営業外収益合計 8, 128 営業外費用 支払利息 1,466 689 為替差損 19 226 雑損失 営業外費用合計 1,712 689 経常利益 12, 201 82,029 82,029 12, 201 税金等調整前四半期純利益 法人税、住民税及び事業税 881 31, 179 法人税等調整額 5,861 1,557 法人税等合計 6,743 32, 736 少数株主損益調整前四半期純利益 5, 458 49, 292

四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

(単			Η,	

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年6月1日 至 平成25年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5, 458	49, 292
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	94	△76
為替換算調整勘定	△104	98
その他の包括利益合計	△9	22
四半期包括利益	5, 448	49, 314
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5, 448	49, 314

(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(賞与引当金)

前連結会計年度においては、従業員賞与の確定額を未払費用として計上しておりましたが、当 第1四半期連結累計期間は支給額が確定していないため、支給見込額を賞与引当金として計上し ております。なお、前連結会計年度においては支給確定額32,835千円を未払費用に含めて計上し ております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年6月1日 至 平成24年8月31日)
- 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		四半期連結損益			
	引取回収・販売事業	反売事業 レンタル事業 計		計算書計上額	
売上高					
外部顧客への売上高 セグメント間の内部売上高 又は振替高	676, 035 —	128, 181 —	804, 216 —	804, 216 —	
計	676, 035	128, 181	804, 216	804, 216	
セグメント利益又は損失(△)	△13, 080	21, 988	8, 908	8, 908	

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及 び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書に計上された営業 利益が一致しているため、該当事項はありません。

- Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年6月1日 至 平成25年8月31日)
 - 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		四半期連結損益		
	引取回収・販売事業	レンタル事業	計	計算書計上額
売上高				
外部顧客への売上高	785, 376	118, 932	904, 308	904, 308

	報告セグメント			四半期連結損益
	引取回収・販売事業	レンタル事業	計	計算書計上額
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	=	=	_
11-14-1 11-12-1	785, 376	118, 932	904, 308	904, 308
セグメント利益	66, 137	8, 452	74, 590	74, 590

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及 び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書に計上された営業 利益が一致しているため、該当事項はありません。